

## 特別調整交付金（結核・精神）の申請に係る診療報酬明細書調査集計業務仕様書

### 1 業務名

特別調整交付金（結核・精神）の申請に係る診療報酬明細書調査集計業務

### 2 業務の目的

本業務は、広島県国民健康保険団体連合会（以下「連合会」という。）が市町からの委託に基づき、調査対象レセプトから結核性疾患及び精神疾患に係る額の抽出・点検、点数及び金額の集計を実施し、市町が国へ申請するための特別調整交付金（結核・精神）の交付申請に係る資料等を作成することを目的とする。

### 3 契約期間

契約日から令和 7 年 3 月 31 日まで

### 4 業務内容

調査対象レセプトから結核性疾患及び精神疾患に係る額の抽出・点検、点数及び金額の集計を実施し、市町が国へ申請するための特別調整交付金（結核・精神）の交付申請に係る資料等を作成する。

#### (1) 対象疾患

抽出対象となる結核性疾患及び精神疾患については次のとおりとする。

社会保険表章用 119 項目疾患分類表中、

① 大分類Ⅰ 感染症及び寄生虫症 中分類 0102（結核性疾患）

② 大分類Ⅴ 精神及び行動の障害 中分類 0501～0507（精神疾患）

※ これ以外の場合においても、国が認める疾患が存在する場合は、別途協議の上、対象疾患に加えることとする。

#### (2) 調査対象レセプト

調査対象レセプトは国保一般分のうち、医科（入院、入院外、DPC）レセプト、調剤レセプト及び訪問看護レセプトとする。

※ 医科レセプト及び調剤レセプトは紙請求分を除く。

#### (3) 対象市町及び予定レセプト件数

別紙 1「委託市町等一覧表」のとおり。

#### (4) 調査対象期間

① 療養の給付費の申請対象期間：令和 6 年 1 月審査分～令和 6 年 12 月審査分

② 高額療養費の申請対象期間：令和 5 年 12 月審査分～令和 6 年 11 月審査分

※ 償還払分高額療養費の申請対象期間は、支給確定が令和 6 年 1 月～令和 6 年 12 月に行われたもので、令和 5 年 11 月審査分～令和 6 年 11 月審査分までのレセプト等のうち、申請対象となったもののみにする。

#### (5) 使用データ

ア レセ電コード情報ファイル

- ・ 医 科：21\_RECODEINFO\_MED.CSV
- ・ D P C：22\_RECODEINFO\_DPC.CSV

- ・ 調 剤：24\_RECODEINFO\_PHA.CSV
- ・ 訪問看護：26\_RECODEINFO\_NUR.CSV
- ※ レセ電コード情報ファイルは匿名加工したものとする。

イ KD\_IF317 給付記録情報

- ・ KD\_IF317\_\*\*\*\*\*（保険者番号\_処理年月\_00\_00000\_ファイル作成年月日）.CSV

ウ 訪問看護療養費明細書データ（紙請求分）

- ・ 画像データ：TIFF ファイル（レセプト単位）
- ・ 管理ファイル：レセプト単位で国保連レセプト番号が表示されたデータ

※ 訪問看護療養費明細書の画像データは、個人情報部分にマスキング加工したものとする。

エ 市町が指定する申請対象から除外又は追加するデータ

- ・ 除外対象とするレセプト等  
退職振替対象者，不当利得レセプト，市町の判断により申請対象外とする除外レセプト等
- ・ 追加するレセプト等  
再請求レセプト，償還払高額療養費等

(6) 実施手順

項目	受託者の作業内容
①対象疾病に該当するレセプトの抽出	レセ電コード情報ファイル及び画像データから対象疾病に該当するレセプト等を抽出する。 抽出は電算処理（訪問看護レセプトの紙請求分は目視点検）によるものとし，抽出の漏れや誤謬のないようにする。 ※ 抽出条件は別紙 2 「結核精神抽出条件明細」のとおり。
②データの突合	①のデータと，「KD-IF317 給付記録情報」を突合し，「KD_IF317 給付記録情報」にないデータは申請対象外とし，申請対象とするデータを抽出する。
③保険者把握情報事前登録シートの提供	対象疾病として抽出されたデータに対して，市町が集計対象外又は集計対象に追加する等の修正をするレセプトを事前に登録するためのツール（保険者把握情報事前登録シート）を提供する。
④申請資料作成用データ等の作成，納品	③で市町が指定したレセプトを②のデータから除外又は追加し，「申請対象 CSV データ」，「特別調整交付金算出基礎票（様式第 24）及び集計データ」，「申請資料作成支援ツール」を作成，納品する。 なお，「申請資料作成支援ツール」は④の納品以降，「申請対象 CSV データ」及び「特別調整交付金算出基礎票（様式第 24）及び集計データ」に修正の必要がある場合は市町がこれを使って申請資料を修正し，資料を再作成することができるものとする。

(7) 納品物

ア 申請対象 CSV データ

< 抽出必要項目 >

- ・ レセプト等を特定するための情報  
レセプト全国共通キー，医療機関コード，審査年月，診療年月等

- ・ 被保険者を特定するための情報  
市町村番号，被保険者記号，被保険者番号，生年月日等
- ・ 申請対象とした額を特定するための情報  
費用額，保険者負担額，食事費用額，食事負担額，現物高額療養費，償還高額療養費

イ 保険者把握情報事前登録シート

市町が集計対象外又は集計対象に追加する等の修正をするレセプトを事前に登録するためのシート

ウ 特別調整交付金算出基礎票（様式第 24）及び集計データ

市町が国へ特別調整交付金（結核・精神）の交付申請をするための基礎資料

エ 申請資料作成支援ツール

市町で特別調整交付金算出基礎票（様式第 24）及び集計データを修正，再作成するためのツール

オ 保険者把握情報事前登録シート及び申請資料作成支援ツールに係るマニュアル

## 5 履行場所

連合会事務所内及び再委託業者が管理し連合会が事前に承諾した場所とする。

なお，連合会事務所内で使用データの加工等の作業を実施する場合，実施に必要なツール及び機器等は受託者が用意するものとする。

## 6 データ提供等スケジュール（予定）

項番	実施内容	対象	日程
1	画像データ・レセ電コード情報ファイルの提供(1) ※ 提供時点の最新データ	連合会→委託業者	令和 6 年 12 月 13 日（金）
2	保険者把握情報事前登録シートの提供	委託業者→連合会	令和 6 年 12 月 20 日（金）
3	画像データ・レセ電コード情報ファイルの提供(2) ※ 項番 1 で提供したものを除く	連合会→委託業者	令和 7 年 1 月 9 日（木）まで
4	KD_IF317 給付記録情報の提供	連合会→委託業者	令和 7 年 1 月 9 日（木）まで
5	保険者把握情報事前登録シートの返送	連合会→委託業者	令和 7 年 1 月 17 日（金）
6	成果物の納品	連合会→市町	令和 7 年 1 月 21 日（火）

※ スケジュールは予定であり，実際の作業は別途協議の上決定する。

## 7 その他

### (1) 会計検査対応

ア 市町における会計検査により成果物の修正が必要となった場合，委託した年度の成果物を，当該委託業務を実施した年度から 5 年間は，修正し納品するものとする。

イ 対応方法は，原則として電話対応とするが，市町庁舎での待機立ち合いも可能とする。

(2) 訪問看護療養費明細書に係る抽出基準

目視による抽出にあたっては、算定省令及びこの仕様に基づいた抽出基準を提出し、目視点検が抽出基準に適合していることを確認するチェックリストを提出すること。

(3) データ消去証明書の提出について

委託業務終了後、連合会から提供したデータは返却すること。併せて、業務の実施に当たり受託者が複写したデータは、確実に消去することとし、消去したことを証明する書類を連合会へ提出すること。

(4) その他

この仕様書に定めのない事項については、別途協議の上対応するものとする。

## 委託市町等一覧表

委託市町名	保険者番号	予定レセプト件数 (件)
広島市	344002	3,192,000
呉市	340026	609,000
竹原市	340034	79,000
尾道市	340059	432,000
福山市	340083	1,191,000
府中市	340091	107,000
三次市	340109	158,000
庄原市	340117	100,000
大竹市	340125	90,000
府中町	340141	142,000
熊野町	340190	72,000
坂町	340216	35,000
江田島市	340224	85,000
廿日市市	340281	357,000
安芸太田町	340448	19,000
北広島町	340471	54,000
安芸高田市	340513	86,000
東広島市	340588	467,000
大崎上島町	340737	25,000
世羅町	340810	46,000
合計		7,346,000

※ レセプト件数は前年度実績から算出した推計値であり、実際の件数を保障するものではない。

## 結核精神抽出条件明細

レセプト等種別				入外 区分	申請 区分	条件
医科	DPC	調剤	訪問 看護			
○	—	—	—	—	全額	傷病名が結核精神（※1）のみ
○	—	—	—	—	全額	傷病名に結核精神とそれ以外が併記され、結核精神の診療行為比率（※2）が 50%以上
—	○	—	—	入院	全額	「診断群分類」で指定された疾病または、「最も医療資源を投入した傷病名」に記入された ICD10 コードが結核精神
—	—	○	—	—	全額	結核精神の薬剤比率が 50%以上
○	—	—	—	入院	一部	傷病名に結核精神とそれ以外が併記され、結核精神の診療行為比率が 50%未満（※3）
—	○	—	—	入院	一部	「最も医療資源を投入した傷病名」以外に結核精神（ICD10 コードの記入がある場合は、ICD10 コードにて判断）（※3）
—	—	—	○	外来	※4	※4

※1 結核精神：抽出対象となる結核性疾患及び精神病とする。

※2 診療行為比率：初診加算などの傷病名と紐づかない診療行為を計算対象外として除外し、それ以外の診療行為全体の中で結核精神に該当する診療行為の比率を算出

※3 医科入院の一部申請：入院料及び食事料の保険者負担分を申請対象とする。（食事料に特別食は含まない。）

※4 「結核精神抽出条件明細（訪問看護）」参照

## 結核精神抽出条件明細（訪問看護）

「主たる傷病名」欄の記載			精神科訪 問看護指 示書	申請区分	補足条件
結核精神 （※1）の み	結核精神 と混在	結核精神の 記載なし			
○	—	—	—	全額	指示書発行元医療機関レセプト等の内容を総合的に判定し、結核精神に係る訪問看護療養費の割合が最も大きな訪問看護療養費明細書であること
—	○	—	—	対象外	なし
—	—	○	—	対象外	なし
○	—	—	○	全額	結核精神に係る訪問看護療養費の割合が最も大きな訪問看護療養費明細書であること
—	○	—	○	全額	結核精神に係る訪問看護療養費の割合が最も大きな訪問看護療養費明細書であること
—	—	○	○	対象外	なし

※1 結核精神：抽出対象となる結核性疾患及び精神病とする。